

## 第 32 回オリンピック競技大会（2020/東京）

### 総合馬術競技 代表人馬選考基準

大会期日：2020年7月24日～8月9日

公益財団法人日本オリンピック委員会（以下「JOC」という）へ推薦する代表人馬は、評価委員による審査をもとに編成方針に従って監督が推薦し、オリンピック対策会議の審議を経て、理事会の承認をもって決定する。代表人馬の発表は2020年6月中旬を予定。

目標は団体および個人でメダル獲得とする。

#### 1. 編成方針

団体・個人ともにメダル獲得が期待できる人馬をもってチームを編成する。

#### 2. 選考の対象

- ・2020年1月10日までに所定の書式により JEF 宛にオリンピック競技大会への出場希望を表明した選手
- ・2020年6月1日時点で、オリンピック競技大会の出場最低要件(MER)を満たし、ナショナルチームメンバーとして認定されている選手
- ・2020年1月10日時点で JEF 登録があり、2020年1月15日までに FEI パスポート上の所有者国籍が日本になっている馬匹

#### 3. 選考方法

- (1) MER 取得人馬が 5 組以上いる場合は、3 名を代表選手として、次点の 1 名をリザーブ選手として選出し、理事会に推薦する。発表は 6 月中旬を予定している。
- (2) 代表／リザーブ選手が複数の馬で MER を満たしてしている場合は最大 2 頭（全体で 8 頭以内）を候補馬とする。
- (3) 補欠選手／馬匹の 1 選手 1 頭を選考する。ここでいう補欠選手とは、代表／リザーブ選手以外の選手を指す。
- (4) 会場の厩舎に入厩させる馬は、監督がシニアマネージャーとチーム獣医の助言により所定の期日までに決定する。
- (5) 大会に出場する最終的な 3 人馬については、出場宣言締め切りまでに選出する。東京大会のルールにより、競技開始後であってもリザーブ人馬と交代する可能性がある。

#### 4. 選考基準

- ・選考の対象人馬は、JEF が指定する強化競技会に少なくとも 1 回は参加すること。
- ・本基準公示日から 2020 年 6 月 14 日までの指定強化競技会を含む競技会成績、競技会におけるパフォーマンス、馬の健康状態、選手の健康状態、チームスピリットや振る舞いなどを総合的に評価して人馬を選考する。

## 5. 評価委員

- ・ 監督
- ・ シニアマネージャー
- ・ チーム獣医師

## 6. 選考期日

JOC への推薦締切日 (6 月中旬予定) あるいは輸出検疫準備締め切りのいずれか早い期日に代表 3 選手、リザーブ 1 選手および補欠 1 人馬を選考する。

## 7. 監督の権限

- ・ 本基準に基づきオリンピック対策会議に推薦する人馬の選考
- ・ 入厩している 4 人馬のうち出場する 3 人馬の決定
- ・ ルールに基づく出場人馬の途中交代の決定

## 8. 申込み

- (1) **2020 年 1 月 10 日 (金)** までに参加意思表明を行うこと。

**同時に候補者台帳および必要書類の提出が必要 (詳細別途通知)**

※特殊な事情により例外を認める場合がある。その場合はオリンピック対策会議の承認を得ることとする。

- (2) 所定の書式に必要事項を記載し、提出すること。なお、書式は当連盟 Web サイトからダウンロードすること。

送付先： 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6F  
公益社団法人 日本馬術連盟 総合馬術担当  
FAX : 03-3297-5617

## 9. その他

- (1) 参加意思表明を提出した選手が、強化活動を中断あるいは停止することとなった場合、すみやかに総合馬術本部に通知すること。
- (2) 「JEF ナショナルチームの行動方針」「JEF 倫理規程」および JOC の諸規程に反する行為があった場合は、選考の対象から外しチームメンバーの認定を取り消す。
- (3) 全ての候補馬を対象に獣医師による検査、薬物検査を行う場合がある。診断/検査の結果によっては人馬の入れ替えを行う場合がある。
- (4) 2019 年テストイベント (CCI3\*-S Tokyo) への参加は必須 (ただし参加馬匹は問わない) とする。なお、診断書のある傷病等、正当な事由があり参加できなかった場合は選考の際に考慮する。
- (5) 日本国内において、暑熱対策を含めた直前の強化合宿を実施する場合がある。実施が決定した場合は対象者に速やかに連絡する。
- (6) 本選考基準に記載のない不測の事態が起きた場合は、監督が判断し、必要に応じてオリンピック対策会議および理事会の承認を得る。